平成25年度授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	卒業研究(Graduation Thesis)			**授業コード**	C109942
担当教員名	濱田　大助				
配当学年	4	**開講期**	前期		
必修・選択区分	必修	**単位数**	6		
履修上の注意または履修条件	これまでの科目でわからない事柄がある場合は，必要に応じて早期に再学習することを薦めます.				
受講心得	社会に出る前の総仕上げの科目であるため，自ら学びスキルとして取り込むという意識をしっかりと持って受講することを勧めます.				
教科書	適時指示します				
参考文献及び指定図書					
関連科目	これまで学習してきた事柄の全てが関連科目となります.				

授業の目的	これまで学んだ事柄をスキルとして社会で活かせるように昇華することを目的とします.
授業の概要	

○授業計画	
学修内容	**学修課題(予習・復習)**
第１週： この講義に関して、取り組む内容および環境整備についてガイダンスを行います。	
第２週： テーマ決定	
第３週： 計画立案	
第４週： 計画立案・報告会	
第５週： 研究従事	
第６週： 中間報告・計画の振り返り	
第７週： 研究従事	
第８週： 研究従事	
第９週： 研究従事	
第10週： 研究従事	
第11週： 論文執筆	

第12週： 発表会	
第13週： 研究のまとめ	
第14週： 研究従事	
第15週： 研究従事	

授業の運営方法	（1）授業の形式	「演習等形式」
	（2）複数担当の場合の方式	
	（3）アクティブ・ラーニング	「アクティブ・ラーニング科目」
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	自らの設定するテーマについての調査・研究を行う。
【知識・理解】	テーマを進めるための基礎知識を理解し論文執筆ができる。
【技能・表現・コミュニケーション】	取り組みの内容を状況に応じて適切に表現し他者へ伝えることができる。
【思考・判断・創造】	テーマに沿って計画を立てる事ができる。 取り組みの内容が完遂できるよう判断、創造を行う事ができる。

○成績評価基準（合計100点）			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等（テスト）	レポート・作品等（提出物）	発表・その他（無形成果）	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。		5点	5点	
【知識・理解】 ※「専門能力（知識の獲得）」を含む。		30点		
【技能・表現・ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ】 ※「専門能力（知識の活用）」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。		15点	35点	
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。			10点	

（「人間力」について）

※以上の観点に、「こころの力」（自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力）と「職業能力」（職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力）を加えた能力が「人間力」です。

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等（提出物）	
発表・その他（無形成果）	